



つれづれなるまゝに、日くらし、すゝりに

ほろくになふまゝに、日くらし、すゝりに

むかひて、心に移りゆくよしなし事を、そこ

はかどなく書きつくれば、あやしうこそ

ものぐるほしけれ。いでや、この世に生れては、

物くるむかひなく、やけ世にまゐれば、

ねかひしかるべき事こそおほかんめれ。

みかどの御位は、いともかしこし。竹の園生の、

末葉まで人間の種ならぬぞ、やんごとなき。

一の人の御有様は、さらなり、たゞ人も、

一人の儀あり、換は、あやうく人をも

舎人など賜はるきは、ゆゝしと見ゆ。

舎人など賜はるきは、ゆゝしと見ゆ。

その子・むまごまでは、はふれにたれど、なほ

うねるむまごまで、はふれにたれど、なほ